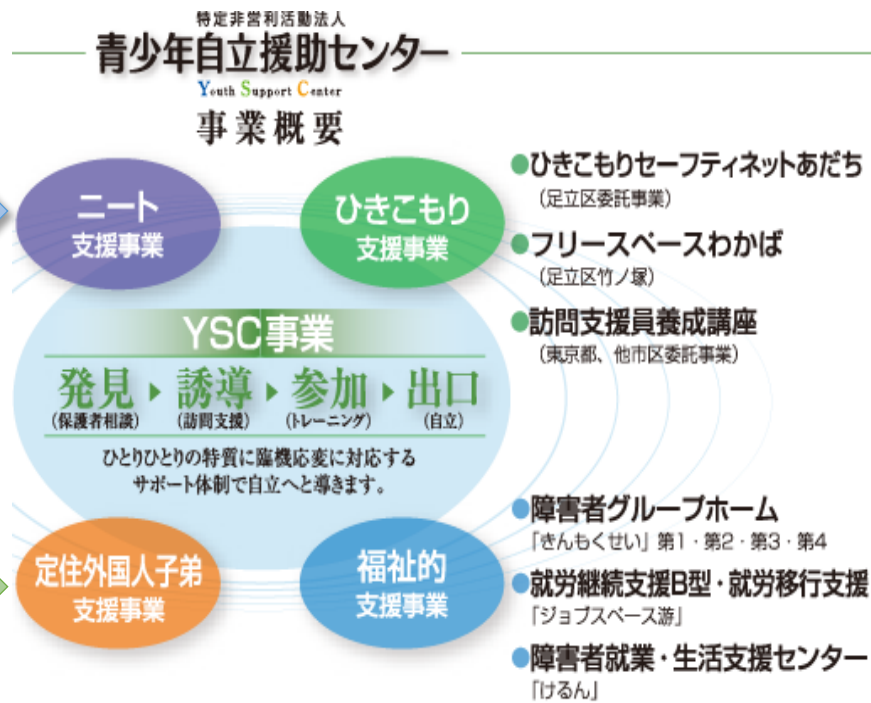
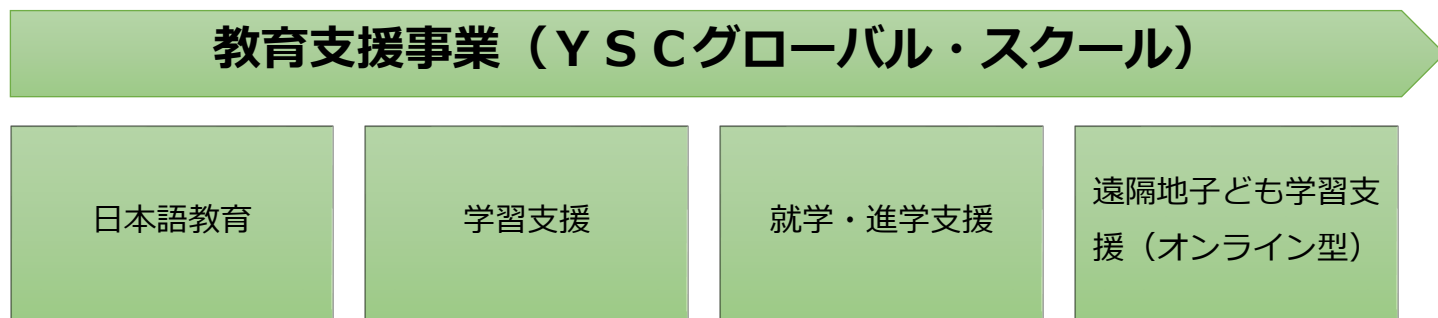
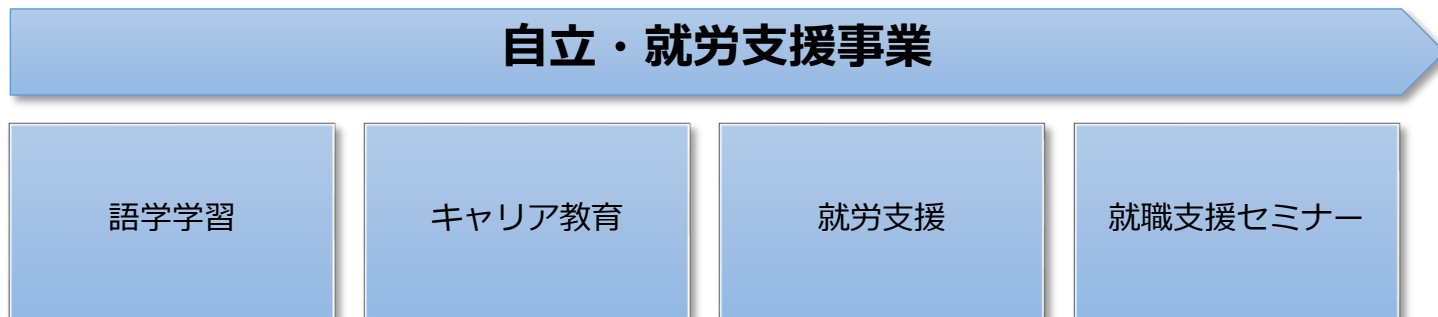


2010年度に事業部を新設し、事業を開始



+ ファンドレイジング（資金調達）
+ アドボカシー（情報発信）など



YSCグローバル・スクールに通う子ども・若者たち



6才～30代

14歳～18歳が多い

年間120名以上

日本生まれ・日本育ち

～新規来日

通所に片道2時間以上かかる子も

フィリピン、中国、ネパール、ペルー
ロシア、バングラデシュ、ギニア、
ガーナ、ジャマイカ、アメリカ、
イラン、パキスタン、パレスチナ、
日本・・・など

困窮・低所得家庭 25%

ひとり親世帯 30%

ステップファミリー 20%

日本語学校×高校進学予備校×フリースクール×塾

	月曜日 Monday				火曜日 Tuesday				水曜日 Wednesday				木曜日 Thursday				金曜日 Friday							
9:10-9:20	朝の会 Morning Assembly																							
9:20 10:10	NICO 日本語 プレ クラス	NICO 日本語 ブリッジ クラス	NICO 日本語 ジャンプ クラス	高校進学 プレップ クラス	ステップ クラス	日本語 プレ クラス	日本語 ブリッジ クラス	日本語 ジャンプ クラス	高校進学 プレップ クラス	ステップ クラス	日本語 プレ クラス	日本語 ブリッジ クラス	日本語 ジャンプ クラス	高校進学 プレップ クラス	ステップ クラス	日本語 プレ クラス	日本語 ブリッジ クラス	日本語 ジャンプ クラス	高校進学 プレップ クラス	ステップ クラス				
10:20 11:10	Nihongo Pre Class	Nihongo Bridge Class	Nihongo Jump Class	Prep Class	Step Class	Nihongo Pre Class	Nihongo Bridge Class	Nihongo Jump Class	Prep Class	Step Class	Nihongo Pre Class	Nihongo Bridge Class	Nihongo Jump Class	Prep Class	Step Class	Nihongo Pre Class	Nihongo Bridge Class	Nihongo Jump Class	Prep Class	Step Class				
11:20 12:10																								
12:10 1:10	昼休み Lunch Break																							
1:10-1:20	掃除 Cleaning Time																							
1:20 2:10	日本語 プレ クラス	日本語 ブリッジ クラス	日本語 ジャンプ クラス	高校進学 プレップ クラス	ステップ クラス	日本語 プレ クラス	日本語 ブリッジ クラス	日本語 ジャンプ クラス	高校進学 プレップ クラス	ステップ クラス	日本語 プレ クラス	日本語 ブリッジ クラス	日本語 ジャンプ クラス	高校進学 プレップ クラス	ステップ クラス	日本語 プレ クラス	日本語 ブリッジ クラス	日本語 ジャンプ クラス	高校進学 プレップ クラス	ステップ クラス				
2:20 3:10	Nihongo Pre Class	Nihongo Bridge Class	Nihongo Jump Class	Prep Class	Step Class	Nihongo Pre Class	Nihongo Bridge Class	Nihongo Jump Class	Prep Class	Step Class	Nihongo Pre Class	Nihongo Bridge Class	Nihongo Jump Class	Prep Class	Step Class	Nihongo Pre Class	Nihongo Bridge Class	Nihongo Jump Class	Prep Class	Step Class				
3:10-3:20	解りの会 Assembly befor Leaving School																							
3:20 4:10						NICO 日本語 キッズ みつば Nihongo kids "MITSUBA"										NICO 日本語 キッズ みつば Nihongo kids "MITSUBA"								
4:10 5:00	キッズ ホープ Kids 'HOPE'	キッズ チャレンジ Kids 'CHALLENGE'	N3対策 JLPT-N3 Preparati on			日本語キッズ わかば Nihongo Kids "WAKABA"	日本語キッズ よつば Nihongo kids "YOTSUBA"	キッズ チャレンジ Kids 'CHALLENGE'			キッズ ホープ Kids 'HOPE'	キッズ チャレンジ Kids 'CHALLENGE'	日本語キッズ わかば Nihongo Kids "WAKABA"	日本語キッズ よつば Nihongo kids "YOTSUBA"	キッズ チャレンジ Kids 'CHALLENGE'			学習 えじもん "EDISON" Study	キッズ ホープ Kids 'HOPE'	キッズ チャレンジ Kids 'CHALLENGE'				
5:10 6:00		グローバル アフター スクール 中1	グローバル アフター スクール 中2	放課後 プレップ クラス		日本語キッズ あおば Nihongo Kids "AOBA"		キッズ 'CHALLENGE'	グローバル アフター スクール 中2	放課後 プレップ クラス		キッズ 'CHALLENGE'	グローバル アフター スクール 中1	グローバル アフター スクール 中2	放課後 プレップ クラス	日本語キッズ あおば Nihongo Kids "AOBA"	キッズ 'CHALLENGE'	グローバル アフター スクール 中2	放課後 プレップ クラス	えじもん	キッズ 'CHALLENGE'	グローバル アフター スクール 中1	グローバル アフター スクール 中2	放課後 プレップ クラス
6:10 7:00		Global After School G7	Global After School G8	Prep After School				Global After School G8	Prep After School			Global After School G7	Global After School G8	Prep After School				Global After School G8	Prep After School	"EDISON"		Global After School G7	Global After School G8	Prep After School

職員配置

情報発信・メディア対応
資金調達・寄付者対応
事業立案・企画
外部連携
その他

責任者（常勤1名）
PR／企業連携担当（非常勤1名）
ICT事業担当（常勤1名）

外部協力・連携
内部連携推進・人材育成
法人内連携の推進
イベント企画
当事者への伴走支援、他

多文化コーディネーター
（常勤2名）
アシスタント（非常勤1名）

日本語教育
学習支援
イベント実施、他

日本語教師
（常勤1名／非常勤3名）

学習支援担当
（常勤1名／非常勤4名）

課題の社会化から社会を変える

YSCグローバル・スクールの「発信」

- ・ 当事者の力を高める（支援の拡充）
- ↓
- ・ 人を変える（課題の社会化・一般化）
- ↓
- ・ 社会を変える



コロナ禍への対応ー学びとつながりを子どもたちに

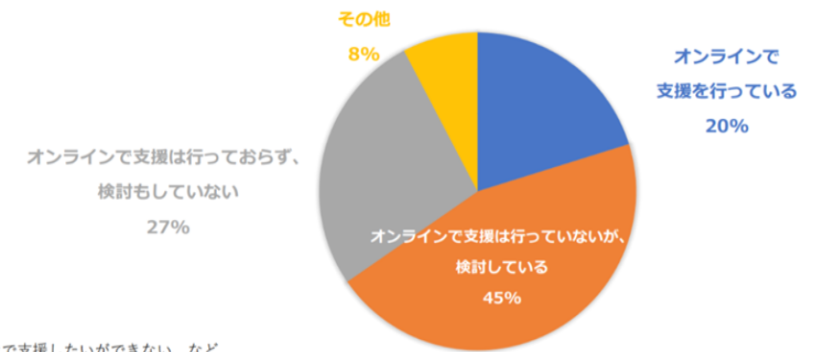
- ①3月の一斉休校よりリモート教育／リモートワークへ移行開始
- ②オンライン自習ルームを開設。無償で公開。
- ③4月6日より、ほぼすべての機能をオンラインへ移行
- ④4月8日～17日 オンライン春期講習開講
- ⑤4月20日より、宿題ルームを一般公開
- ⑥4月15日～21日 海外ルーツの子ども支援団体アンケートを実施
- ⑥5月7日より、宿題ルームおよび通常カリキュラムをオンラインで提供
- ⑦オンラインの場を地域ボランティアに「貸し出し」（zoomルームシェア）

→平時に戻るまで、オンラインでの運営を継続予定
→3月～現在まで、全国各地より延べ2,090人が受講



海外ルーツの子どもに対するオンライン支援について n=104

新型コロナウイルス感染症の発生による海外ルーツの子どもたちに対する、オンライン支援（学習や相談など）の現状について尋ねた



その他：オンラインで支援したいができない、など

NPO法人青少年自立援助センター
Copyright©NPOYouthSupportCenter



minc-みんなで作るインクルーシブ社会
公益活動における海外ルーツ青少年受け入れ体制推進事業

Minc-みんなで作るインクルーシブ社会 事業・ネットワークのご案内（2020.05版）

特定非営利活動法人青少年自立援助センター
定住外国人支援事業部

この事業の背景

海外ルーツの青少年たちは・・・

- 近年、増加しています。
- バックグラウンドの多様化（多言語化／多宗教化／多文化化等）が進んでいます。
- 一部地域への集住化および散在化が進行しています。

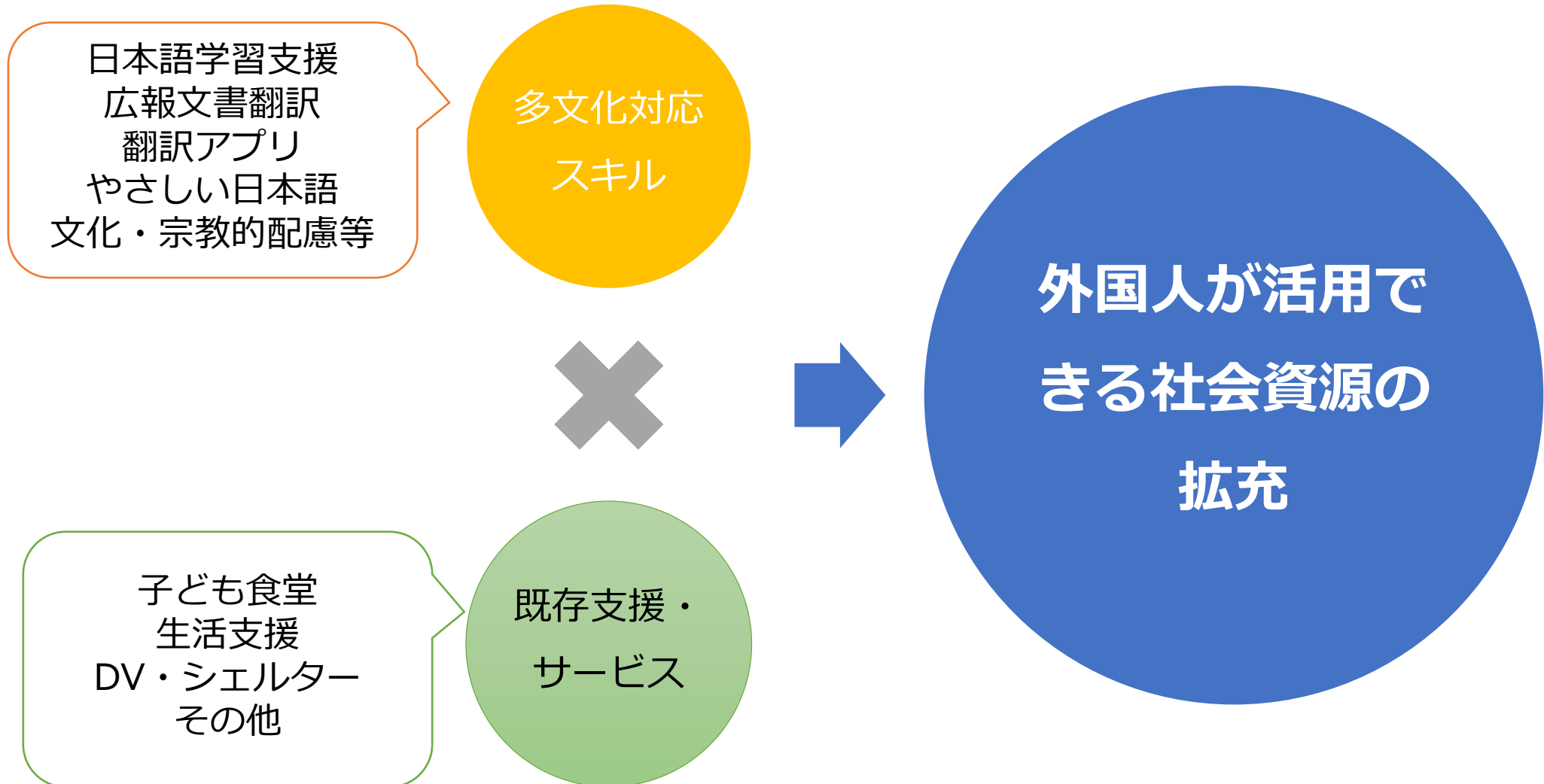
一方で、彼らを取りまく支援環境は・・・

- 自治体による対応に温度差があり、地域間格差が開いています。
- ボランティア中心のサポートが続き、そのボランティアが高齢化しています。
- 今後、支援の担い手不足がいつそう顕著化します。
- これまでじゅうぶんな体制を整備してきた地域でも、増加に伴って相対的に支援機会が不足し始めています。
- 日本語教育や学習支援以外の生活上の課題への対応がほとんど進んでいません。

この事業が目指していること

- ・日本人の子どもや若者を主な対象としてきた公益活動法人や公的機関が、海外にルーツを持つ青少年とその家族の存在を、各支援活動・事業の中に恒常的に視点として盛り込むことによって、
海外ルーツの青少年が利用できる社会資源を拡充します。
- ・なるべくたくさん子ども・若者支援セクターと連携することで、**支援の空白領域をなくします。**
- ・全国各地の（特に、外国人散在地域と呼ばれる外国人自体が少ない地域の）、公益活動法人等と連携することで**支援の空白地域をなくします。**
- ・これら各地、各領域の公益活動法人等と「海外ルーツの青少年の受け入れ推進」を目的としたネットワークを作り、参加団体同士の連携を促進することで**さまざまなレベルでの協働を推進します。**

この事業が目指していること



この事業で実施すること

<ネットワーキング>

多領域・多地域の子ども・若者支援団体
とネットワークをつくります。

ネットワークの機能：

- ・クローズドのSNSグループ運営
- ・各団体活動領域・地域における海外ルーツ青少年の現状・課題共有機会の提供
- ・顔が見える関係づくりの推進
- ・SNSグループ上で支援上の課題や質問を受け付けます

<研修機会の提供>

ネットワーク参加団体を対象に、**海外ルーツの青少年支援に関する研修を実施**します。

1：座学研修

ネットワーク参加団体職員または参加を希望する団体職員が集合 and/or オンラインで参加できる研修です。

研修内容の例：

- ・海外にルーツを持つ子ども・若者支援で気を付けるべきポイント
- ・子ども・若者支援者が知っておくべき在留資格の基本
- ・日本語が通じない外国人保護者とのコミュニケーション術、等

2：実務研修

ネットワーク参加団体のうち、一定の要件に合意する団体職員がYSCに出向し、実務を通じた支援ノウハウを獲得します

- ・各団体に合った期間・形態で、YSCにて活動していただきます。
* 5日、12、16日間を基本に短期集中、週2回等団体希望等と調整が可能。
* 実務研修は「多文化対応推進支援」と組み合わせると業務委託契約締結可能です。
YSCが委託元となり、パートナーとして多文化対応推進の取組みを協働

<多文化対応推進支援>

2のYSC実務研修で持ち帰ったノウハウを自団体内部支援に移転。団体内の多文化対応力(*)向上への取り組みを支援します。

(*)多文化対応力≒海外ルーツ青少年や外国人保護者に対して合理的配慮の下、支援が提供できる力

伴走支援の例：

- ・アウトリーチサポート（対象者の発見／誘導）
- ・日本語教育機会の提供（遠隔教育でYSCの日本語教育カリキュラムを提供）
- ・ケース伴走・相談
(支援が困難なケースに対してYSCが伴走してサポートしたり、職員の方の相談や質問を受け付けます)

+ 研修パッケージ開発

- ・一部団体には、団体が取り組む活動領域における海外ルーツ青少年受入推進のための研修パッケージの開発を依頼させていただく場合があります。

